

日本数学コンクール

第36回 日本数学コンクール

第29回 日本ジュニア数学コンクール

数学は
思考の
冒険です！

参加費
無料

問題発表日

2026年6月30日(火)

応募締切日

2026年8月31日(月)

＼ 自由課題も受け付けます！ /

問題 1

気になる木の葉の枚数

問題 2

分数小町算

問題 3

タイル張りの数列

問題 4

パズルクリエイター

問題 5

席を散らしたい

【日本数学コンクールホームページ】 ▶ <https://sites.google.com/view/jmathcon/home>

共催：大阪公立大学数学研究所、名古屋大学大学院多元数理科学研究科

後援：愛知県教育委員会、大阪府教育委員会、岐阜県教育委員会、奈良県教育委員会、三重県教育委員会、大阪市教育委員会、名古屋市教育委員会、奈良市教育委員会、橋本市教育委員会、愛知県高等学校数学研究会、大阪高等学校数学教育会、岐阜県高等学校数学教育研究会、三重県高等学校数学教育研究会、中日新聞社、東海テレビ放送株式会社、テレビ愛知株式会社



2026 年度日本数学コンクールについて

第 36 回日本数学コンクール・第 29 回日本ジュニア数学コンクール

科学・技術の基盤を担う夢とロマンを秘めた若者の才能を発掘し育成していくために、1990年以来開催している数学コンクールを今年もオンライン形式にて開催いたします。

コンクールで出題される問題には、正解が用意されていないものや、特別な道具を必要としない身近な現象を、どのようにして数学の問題として捉えるかを問うものもあります。参考にした資料をきちんと明記することを前提として、コンピュータの利用も、インターネットの閲覧も自由とします。

ついては、数学に興味のある小中学生・高校生の皆さんに一人でも多く参加していただきたくご案内いたします。

なお、コンクールのWebサイトに6月30日に問題を発表し、解答を8月31日まで受け付けます。参加費は無料で、解答の提出をもって参加登録とします。また、自由なテーマでまとめた数学の研究論文も受け付けます。2か月間じっくり考えて解答を提出してください。皆さまのご応募をお待ちしております。

日本数学コンクールの特色

1. 自由にゆったりと考える・・・解答時間は2か月間で、書籍やインターネットの閲覧、PC・タブレット等の電子機器の使用も自由です。
2. 楽しい数学の発見・・・学校における教育課程、教科書にとらわれず、数学の本質に根ざした、考えて楽しい問題を提供します。
3. 多彩な才能の評価・・・優秀な才能をもった生徒、ユニークな発想を持った生徒など、様々な参加者の才能を多面的に評価するために、たくさん解いた生徒たちだけでなく、1題に集中してすばらしい発想を出した生徒たちにも賞を与えます。
4. 人材の育成・・・コンクール参加者の数学的能力をさらに高めるため、コンクールの成績優秀者を表彰します。

共催：大阪公立大学数学研究所、名古屋大学大学院多元数理科学研究科

後援：愛知県教育委員会、大阪府教育委員会、岐阜県教育委員会、奈良県教育委員会、三重県教育委員会、大阪市教育局、名古屋市教育局、奈良市教育局、橋本市教育局、愛知県高等学校数学研究会、大阪高等学校数学教育会、岐阜県高等学校数学教育研究会、三重県高等学校数学教育研究会、中日新聞社、東海テレビ放送株式会社、テレビ愛知株式会社

【お問い合わせ先】

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪公立大学数学研究所 日本数学コンクール事務局

<https://forms.gle/JTMVWkdfJ1RUik2w7>

(ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください)

【日本数学コンクールホームページ】

<https://sites.google.com/view/jmathcon/home>

第 36 回日本数学コンクール・第 29 回日本ジュニア数学コンクール応募要項

1. 開催日時	2026 年 6 月 30 日(火) ～ 2026 年 8 月 31 日(月)	
2. 参加資格	シニア	高校生および高校生相当年齢の者。チームでの参加も認める。 (1 チーム 4 名まで。 小中学生が加わってもよい)
	ジュニア	中学生および小学生のみ。チームでの参加も認める。 (1 チーム 4 名まで)
3. 開催方法	2026 年 6 月 30 日(火)にコンクールの Web サイトにて問題を発表し、 2026 年 8 月 31 日(月)まで解答を受け付ける。 自由なテーマでまとめた研究論文も 2026 年 8 月 31 日(月)まで受け付ける。	
4. 応募方法	問題への解答または研究論文を Web サイトを通じて提出することをもって参加登録とする。その際に、Web サイトでの名前の公表の可否について回答を求める。	
5. 参加費	無料	
6. 審査結果	結果発表:10 月 31 日(土) Web サイトにて 成績優秀者は 10 月 31 日(土)までにメールにて通知する。 なお、審査の途中にオンラインで面接をする可能性がある。	
7. その他	・コンピュータの利用は自由である。書籍およびインターネットの利用も、参考にしたページを明記したうえで、可能とする。とくに ChatGPT などの生成系 AI を使用した場合は、その①ツール名と②鍵になった質問と回答の要点を提出する。 ・チーム内以外で問題について相談することを禁止する。 ・自由課題の論文を他のコンクールと同時に提出する場合は、本コンクールに提出する論文だけに含まれている内容があることを必須とする。 ・答案の末尾に、問題を解いた感想、苦労した点、面白いと感じたところなど、自由に記述してください。	
	・受賞者は次年度に一般公開される「まとめ冊子」に名前、学校名、学年が公表・掲載される。	
	・解答提出フォームへ必ず連絡の取れるメールアドレスを記入する。 連絡が取れない場合は、応募を取り消す場合がある。	
	※表彰式 日時:2026 年 12 月 5 日(土) 場所:大阪公立大学(対面 & オンラインを予定) ※数理ウェーブ 日時:2027 年 1 月 23 日(土) 場所:名古屋大学多元数理科学棟 開催が中止・延期等となった場合は、Web サイトでの通知や受賞者へのメール等で連絡する。	